

一般財団法人 丹後王国食のみやこ 令和2年度事業報告

<概要>

丹後王国「食のみやこ」は、丹後地域における農業や観光振興、都市農村交流の拠点施設として平成10年4月に農業公園「丹後あじわいの郷」として開園し、平成27年4月に「丹後・食の王国」プロジェクトの拠点施設 丹後王国「食のみやこ」としてリニューアルオープンした。令和2年度はリニューアル6年目として、丹後王国「食のみやこ」の3つのコンセプト（①丹後の本物の食を味わう拠点、②10次産業化の拠点、③丹後観光のゲートウェイ）の具現化に向けた事業展開を行う予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大により2度にわたる緊急事態宣言の発出で、十分な事業実施が困難な状況となり、施設の営業に大きな影響が出る事態となった。

【緊急事態宣言に伴う休園について】

京都府からの要請により次の期間を休園及び営業時間短縮の措置を行った。

○第1回緊急事態宣言 4月16日～5月21日

休園期間 4月18日～5月21日（園内各店舗も全て休業）

○第2回緊急事態措置

営業自粛期間 1月14日～2月28日（3月1日～5日は施設点検のため休園）

・1月14日～31日 閉園時間を17時とする時短営業

・2月 1日～10日 閉園

・2月11日～28日 土日祝日のみ17時までの営業（平日休園）

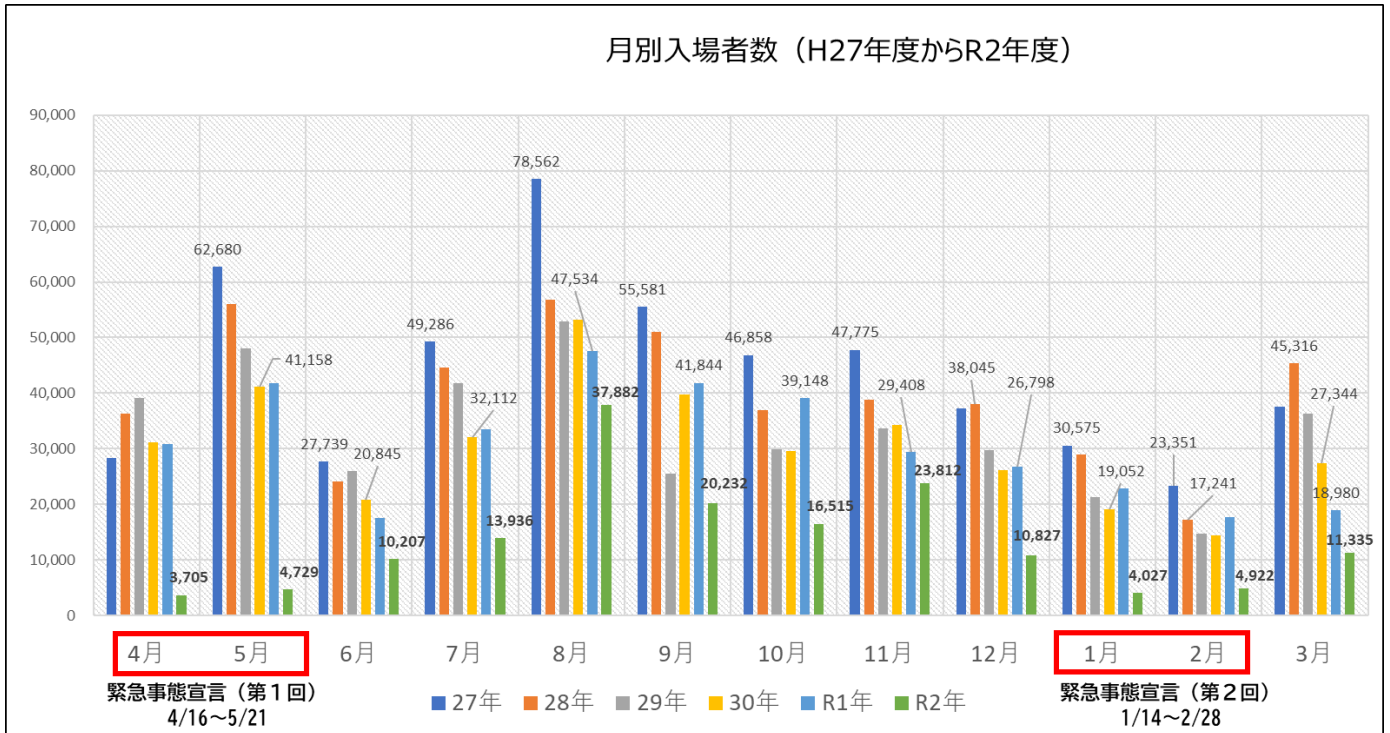
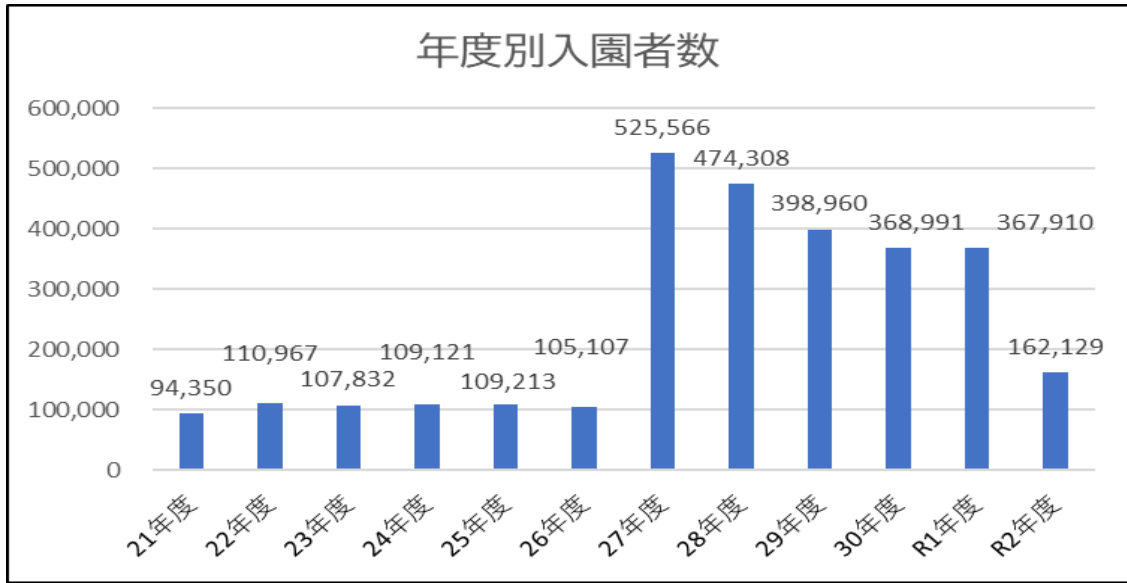
このため、令和2年度の入園者数は対前年度40%程度の約16万2千人と、大きく減少した。また、公益目的事業である「地域交流イベント等の実施により丹後地域の活性化を図る事業」においても、新型コロナウイルスの感染拡大防止の面から「異業種交流セミナーの開催」や「都市と農村交流」については実施を見合わせる事となった。

「京都・丹後食の王国」イベント開催については、緊急事態宣言解除後の8月及び3月に、徹底した感染対策を実施の上で開催した。具体的には、8月に開催した「丹後王国祭」では、丹後王国独自の感染拡大予防ガイドラインを作成し、入園者を京都府のイベント開催基準以下の1,000人とし、予約制や体温チェックなど感染予防対策を徹底して開催した。また、ステージでは、発表の機会が失われた丹後地域の高校生や地元バンド、ダンスユニットなどに出演していただいた。特に網野高校体操部や地元高校生の軽音楽部など高校3年生にとって、観客の前での最後の発表の場として、会場を提供することができた。

3月の春の丹後王国祭では、新たな企画として、ファミリー利用者へ同行の子供の数だけ草花（ポット苗）のプレゼントや子供たちが楽しめる「らくがきボード」を設置するなど、親子で楽しめる場所を提供した。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、全ての店舗で業界ガイドラインに基づくアクリル板の設置、消毒、従業員の健康管理等を実施し、ガイドライン推進宣言事業所として営業を行った。

ホテルの宿泊者数は、昨年の7,642人に対し4,004人と対前年度の52%となった。7月以降はGoToトラベルの効果で回復傾向であったが、2回目の緊急事態宣言が発令された12月からキャンセルが増加し大きく減少した。



<実施事業>

I 地域交流イベント等の実施により丹後地域の活性化を図る事業

1 「京都・丹後食の王国」イベントの開催

次のとおり、地域の教育機関との連携、地元団体との連携により利用拡大、京都「丹後・食の王国」構想の推進等に努めた。

(1) 広域連携事業の実施（観光団体等との連携）

【主なイベント】

イ ベ ン ト 名	実 施 日	集 客 数 等
5周年感謝祭（丹後王国祭）	4月（中止）	—
やさか納涼祭（協賛イベント）	7月（中止）	—
丹後王国祭（夏）	8月8日，9日， 15日，22日	1,069人
京丹後商工祭	10月（中止）	—
丹後王国祭（お魚まつり）	11月（中止）	—
丹後王国祭（冬）カウントダウン	12月31日（大雪中止）	—
丹後王国祭（春休みファミリーフェスタ）	3月24日～4月4日	6,884人

(2) 各観光施設、海の京都 DMO、観光協議会（情報発信、誘客）等との連携

○海の京都 DMO 等関係団体主催協議会等へ出席

(3) 教育機関との連携及び利用拡大

○清新高校との連携強化に向けた協議を実施

就業体験、遠足等での利用（コロナにより中止）

○丹後地域の幼稚園、保育所等での遠足等、子供会・親子行事での利用

(4) 京都「丹後・食の王国構想」の推進（地元産物の販売促進と活用）

○地元農業者との連携（地域商社としての丹後王国ブルワリーとの連携）

○フルーツ狩り（地元生産者との連携、園内ブルーベリー園の活用）

○体験農場としての活用（サイツマイモ掘り体験）

(5) 京都「丹後・食の王国構想」の推進（農村都市交流イベントの開催）

○京都市内の団体（イベント・放送関連事業）との連携イベント

ドライブ ライブ フェス（11月14日）

Ⅱ その他の主要な事業

1 公園施設管理及び公園

京都府、京丹後市から借り受けた丹後王国「食のみやこ」用地及び施設等の管理を行い、（株）丹後王国ブルワリーへ運營業務を委託した。

1 公園施設の管理業務

○施設修繕事業

- ・電気関連設備の取替
- ・水道設備関連の修繕
- ・下水関連（污水管）取替工事（老朽管及び木の根除去）
- ・汚水処理施設調整槽ポンプ取替
- ・レストラン山と海ガス給湯器取替
- ・浄化槽アラームポンプ分解点検 他

○丹後王国「食のみやこ」設備等強化委託業務

- ・土間排水設備工事（間人広場）
- ・小さな動物園改修工事（排水、機械設備、フェンス取替）
- ・電気設備更新（小さな動物園）
- ・新型コロナウイルス感染予防対策（衛生器具）（各トイレ、手洗場）
- ・空調設備更新（情報交流センター）
- ・厨房設備更新（洗米機）（トンズキッチン）

○丹後王国「食のみやこ」木質化事業委託業務

- ・小さな動物園木柵更新（小さな動物園）

(2) 公園施設運營業務委託

業務委託先 （株）丹後王国ブルワリー 代表取締役 中川正樹

2 自然環境学習、農林漁業体験の企画と実施、

- (1) 園内及び隣接する農園等において、果樹（ブルーベリー、桃、梨、メロン等）やサツマイモ、ミカンの収穫体験の実施（8月～10月）
- (2) 園内の森林を活用した、山野草観察ツアーの実施（8月）
- (3) 飼育動物とのふれあい、羊の毛刈り体験（見学のみ）
- (4) 食を楽しみながら学ぶ機会の提供

3 10次産業化人材の育成拠点施設の整備

丹後地域の生産者による地域食材を使った調理・加工・販売等の6次産業化の拠点施設として施設整備を実施

- (1) 宿泊体験施設（ホテル丹後王国）温水ボイラー更新
- (2) 地元食材を使用したレストラン機能強化
 - ・厨房機器更新（レストラン山と海、トンズキッチン）
 - ・新型コロナ対策空調設備更新（レストラン山と海）

4 広報宣伝

- HP、府・市町の広報誌での広報、新聞社、FM京都等報道機関への情報提供
- 新聞折込、タウン情報誌でのイベント開催、内容等を告知

<その他> 寄附の受入について

- 寄附申込者 (株) 丹後王国 代表取締役 中川正樹
- 寄附物件 置式サイン(看板)他73物品(帳簿価額75円)
- 寄附年月日 令和2年2月19日(受領日2月26日)

<会議> 理事会等の開催及び議決事項

日 時	理事会別	議 決 等 事 項
令和2年 6月13日	第1回 理事会	○令和元年度事業報告について ○令和元年度収支決算について ○理事及び監事選任を評議員会の議案とすることについて ○第1回評議員会を招集することについて
令和2年 6月27日	第1回 評議員会	○評議員の選任について ○令和元年度収支決算について ○理事及び監事の選任について 報告 令和元年度事業報告について 報告 公益目的支出計画実施報告書について 報告 令和2年度事業計画及び予算について
令和3年 1月25日	第2回 理事会	○評議員選任を評議員会の議案とすることについて ○第2回評議員会を招集することについて ○公益目的支出計画の変更について
令和3年 3月19日提案	第3回 理事会	○令和2年度収支予算の補正について ○令和3年度事業計画について ○令和3年度収支予算について 報告 定款第21条第5項に基づく職務執行状況の報告